

八重山保健医療圏 がんの医療体制図

《目標》

- 手術、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療の実施
- 身体症状、精神心理的問題の対応を含めた全人的な緩和ケア
- 初期段階からの緩和ケア、緩和ケアチームによる専門的な緩和ケア
- ※さらに、がん診療連携拠点病院としては、院内がん登録、剖検率の向上、相談支援体制、地域連携支援、必要な研修等

保健所圏毎50音順

都道府県がん診療連携拠点病院【琉大附属病院】

肺がん対応医療機関
 県立北部病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院
 ハートライフ病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院
 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院

胃がん対応医療機関
 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院
 県立中部病院 ハートライフ病院 中頭病院
 浦添総合病院 沖縄赤十字病院
 県立南部医療センター 豊見城中央病院
 那覇市立病院 琉大附属病院

肝がん対応医療機関
 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院
 宜野湾記念病院 県立中部病院 中部徳洲会病院 中頭病院
 ハートライフ病院 浦添総合病院 大浜第一病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 おもろまちメディカルセンター
 県立南部医療センター 同仁病院 豊見城中央病院
 那覇市立病院 南部徳洲会病院 琉大附属病院
 県立宮古病院 県立八重山病院

放射線療法対応医療機関(6がん)
 沖縄病院
 県立中部病院
 沖縄赤十字病院
 県立南部医療センター
 那覇市立病院
 琉大附属病院

大腸がん対応医療機関
 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院

乳がん対応医療機関
 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院
 県立中部病院 中頭病院 名嘉病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 大浜第一病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 那覇西クリニック 宮良クリニック

子宮がん対応医療機関
 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 大浜第一病院
 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院
 那覇市立病院 琉大附属病院

専門的ながん診療

療養支援

《目標》

- 本人の意向により在宅等生活の場での療養を選択できるようにする
- 緩和ケアの実施
- 希望する患者に対する看取り

緩和ケア病棟を有する病院 なし

がんの在宅療養を支援する病院 (3病院)

石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院

在宅療養患者への緩和ケア実施病院 (1病院)

県立八重山病院

がん診療可能診療所 (在宅療養支援診療所届出済み)(1診療所)

やいま中央クリニック

がん診療可能診療所 (6診療所)

下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科

県立西表西部診療所 県立大原診療所

県立小浜診療所 県立波照間診療所

往診又は訪問診療を行っているがん診療可能診療所 (2診療所)

下地第2脳神経外科 やいま中央クリニック

終末期療養支援

終末期の患者の受入を行っているがん診療可能診療所 (3診療所)

やいま中央クリニック 県立小浜診療所

与那国町診療所

医療機能

紹介・転院・通院時の連携

標準的ながん診療

- 精密検査や確定診断等の実施
- 精密検査受診率の向上
- 診療ガイドラインに準じた診療
- 初期段階からの緩和ケア
- 専門治療後のフォローアップ
- 疼痛等身体症状の緩和、精神心理的問題の対応
- 抗がん剤等服薬管理
- 等

がん種別	診療所	精密検査	手術療法	化学療法	放射線療法	緩和ケア	抗がん剤等服薬管理
肺がん	県立八重山病院	○	○	○	○	○	○
	診療所	○	○	○	○	○	○
胃がん	石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院	○	○	○	○	○	○
	診療所	○	○	○	○	○	○
大腸がん	石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院	○	○	○	○	○	○
	診療所	○	○	○	○	○	○
肝がん	てるや内科胃腸科 いもろち内科胃腸科 宮良内科・胃腸科 やいま中央クリニック	○	○	○	○	○	○
	診療所	○	○	○	○	○	○
乳がん	石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院	○	○	○	○	○	○
	診療所	○	○	○	○	○	○
子宮がん	県立八重山病院	○	○	○	○	○	○
	診療所	○	○	○	○	○	○

※印 手術療法は他の医療施設で実施

経過観察 合併症併発・再発・緊急時の連携

予防

《目標》

- がん発症リスク低減
- がん検診受診率の向上
- 市町村・保険者との連携
- 身体的・精神的な苦痛を伴わない検査の実施
- がん検診の精度管理

発見

※印 手術療法は他の医療施設で実施

うつに対応する医療機関

連携

かかりつけ医

継続的な療養管理・指導

在宅等での生活

時間の流れ

薬局

訪問看護ステーション

ケアマネジャー

居宅介護サービス事業者

八重山保健医療圏 がんの医療体制表

	【がんを予防する機能】	【専門的ながん診療機能】	【標準的ながん診療機能】	【在宅療養支援機能】
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙などががん発症のリスク低減 ● がん検診の受診率向上 ● がん検診の精査受診率向上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 集学的治療の実施 ● 緩和ケアチームによる治療初期段階からの専門的な緩和ケア ● 精神心理的な問題対応を含めた全人的な緩和ケア 	<ul style="list-style-type: none"> ● 精密検査や確定診断の実施 ● 診療ガイドラインに準じた診療の実施 ● 専門治療後のフォローアップ ● 治療の初期段階からの緩和ケアの実施 ● 身体症状の緩和、精神心理的な問題への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ● 患者の意向を踏まえた、在宅での生活の場での療養支援 ● 緩和ケアの実施
医 療 機 関 例		<ul style="list-style-type: none"> ● 都道府県がん診療連携拠点病院 琉大附属病院 ● 地域がん診療連携拠点病院 県立中部病院 那覇市立病院 ● 肺がん対応医療機関 県立北部病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 ● 大腸がん対応医療機関 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 ● 胃がん対応医療機関 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院 ハートライフ病院 中頭病院 浦添総合病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 ● 乳がん対応医療機関 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 県立中部病院 中頭病院 名嘉病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 大浜第一病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 那覇西クリニック 宮良クリニック ● 肝がん対応医療機関 県立北部病院 北部地区医師会病院 沖縄病院 宜野湾記念病院 県立中部病院 中部徳洲会病院 中頭病院 ハートライフ病院 浦添総合病院 大浜第一病院 沖縄協同病院 沖縄赤十字病院 おもろまらメディカルセンター 県立南部医療センター 同仁病院豊見城中央病院 那覇市立病院 南部徳洲会病院 琉大附属病院 県立宮古病院 県立八重山病院 ● 子宮がん対応医療機関 県立中部病院 中頭病院 ハートライフ病院 大浜第一病院 沖縄赤十字病院 県立南部医療センター 豊見城中央病院 那覇市立病院 琉大附属病院 	<ul style="list-style-type: none"> ● がん対応病院(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院 ● 乳がん対応医療機関(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院※(治療は他医療機関紹介) 県立八重山病院※ ※県庁モダリティ/後診二次検査協力医療機関 ● 肺がん対応医療機関(1病院) 県立八重山病院 ● 胃がん対応医療機関(3病院)(4診療所) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院 てるや内科胃腸科 さいむら内科胃腸科 宮良内科・胃腸科 医療 さいむら中央クリニック ● 大腸がん対応医療機関(3病院)(4診療所) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院 てるや内科胃腸科 さいむら内科胃腸科 宮良内科・胃腸科 医療 さいむら中央クリニック ● 肝がん対応医療機関(1病院) 県立八重山病院 ● 子宮がん対応医療機関(1病院) 県立八重山病院 ● 緩和ケアチーム対応病院 なし ● 精神的苦悩、うつ病患者治療可能病院等(1病院) 県立八重山病院 	<ul style="list-style-type: none"> ● ホスピス・緩和ケア病棟を有する病院 なし ● がんの在宅療養を支援する病院(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院 ● 在宅療養患者への緩和ケア実施病院(1病院) 県立八重山病院 ● がん診療可能診療所(在宅療養支援診療所届出済み)(1診療所) やいま中央クリニック ● がん診療可能診療所(6診療所) 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 県立西表西部診療所 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 ● 往診・訪問診療を行っているがん診療可能診療所(2診療所) 下地第2脳神経外科 やいま中央クリニック ● 終末期の患者の受入を行っているがん診療可能診療所(3診療所) やいま中央クリニック 県立小浜診療所 与那国町診療所 ● 薬局 ● 訪問看護ステーション ● ケアマネージャー ● 居宅介護サービス事業者
求 め ら れ る 事 項 (抄)	<ul style="list-style-type: none"> 【医療機関】 ● 精密検査の実施 ● がん検診の内部精度管理 ● 市町村・保険者との連携 ● 身体的・精神的苦痛を伴わない検診の実施 【行政・保険者等】 ● がん検診の実施 ● 地域がん登録の実施 ● がん検診の外部精度管理 	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門的検査・専門的診断の実施 ● 集学的療法の実施 ● 専門的な緩和ケアチームの配置 ● セカンドオピニオンの提供 ● 喪失した機能のリハビリテーション ● 禁煙・分煙の施設認定 ● 院内がん登録の実施 ● 部検率の向上 ● 相談支援体制 ● 地域連携支援 ● 必要な研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 診断・治療に必要な検査の実施 ● 病理診断や画像診断等の実施 ● 手術療法又は化学療法の実施 ● 診療ガイドラインに準じた診療 ● 緩和ケアを実施 ● 喪失した機能のリハビリテーション ● 禁煙外来の設置 ● 禁煙・分煙の施設認定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ ● 希望する患者に対する看取り ● 疼痛等に対する緩和ケアが実施可能 ● 専門診療機関、標準的ながん診療機関と、経過観察、合併症併発、再発・緊急時の連携 ● 生活環境整備 ● 福祉用具の適正なアダプテーション ● 居宅介護サービスとの連携
連 携	● 要精検者の確実な医療機関受診			
指 標 に よ る 現 状 把 握	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙・分煙認定された医療機関の数 ● がん検診の受診率(50%目標) ● 精度管理・事業評価を行っている市町村数 ● 喫煙率 	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門的ながん診療を行う病院数(1病院) ● がん診療連携拠点病院の整備状況(0病院) ● 院内がん登録の実施状況 ● 緩和ケアの実施状況 ● がん医療に関する情報提供体制 ● 地域連携クリティカルパスの整備状況 	<ul style="list-style-type: none"> ● 標準的ながん診療を行う医療機関数(7医療機関) ● 院内がん登録の実施状況(0) ● 緩和ケアの実施状況緩和ケア病棟(0)・緩和ケア外来(0) ● 緩和ケアチーム対応(0) ● がん医療に関する情報提供体制 がん5年生存率の算定(0) ● がん5年生存率の公表(0) ● セカンドオピニオン外来(3病院中、2病院) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療用麻薬の消費量 ● がん患者の在宅死亡割合(沖縄県医療機能調査より) 在宅療養支援診療所の適用後～平成19年2月15日までの計: 在宅看取り数:0人、うちがん末期患者数:0人(0%)
● 75歳以下の年齢調整死亡率 ● 地域がん登録に積極的に協力する医療機関の数				

八重山保健医療圏 糖尿病の医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

(不可)

血糖コントロール

(優)

急性増悪時治療

《目標》

- 糖尿病昏睡等 急性合併症の治療の実施

県立八重山病院(1病院)

転院・退院時連携

専門治療

《目標》

- 血糖コントロール不可例に対する指標改善のための教育入院等、集中的な治療の実施

専門治療病院(2病院)
石垣島徳洲会病院
県立八重山病院*

妊婦対応可能専門治療病院
(1病院)
県立八重山病院*

*教育入院は実施していない

慢性合併症治療

《目標》

- 糖尿病の慢性合併症の専門的な治療の実施

人工透析を必要とする腎症
(2病院 1診療所)
石垣島徳洲会病院
県立八重山病院
与那覇医院

糖尿病性網膜症
(1病院 1診療所)
県立八重山病院
宮良眼科医院

糖尿病性足病変
(2病院)(1診療所)
石垣島徳洲会病院
県立八重山病院
県立小浜診療所

紹介時・治療時連携

血糖コントロール不可例の連携

初期・安定期治療

《目標》

- 糖尿病の診断及び生活習慣病の指導
- 良好な血糖コントロール評価を目指した治療

石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 (2病院)
上原内科医院 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック
博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいま中央クリニック 与那覇医院
県立西表西部診療所 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 与那国町診療所
(14診療所)

紹介時・治療時連携

服薬が必要な糖尿病例の連携

早期発見

《目標》

- 特定健診等での早期発見

境界型糖尿病などへの対応

- 耐糖能異常の者への生活習慣の指導
- 服薬治療の必要性の判断

石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 (2病院)
上原内科医院 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいま中央クリニック
与那覇医院 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 与那国町診療所(13診療所)

時間の流れ

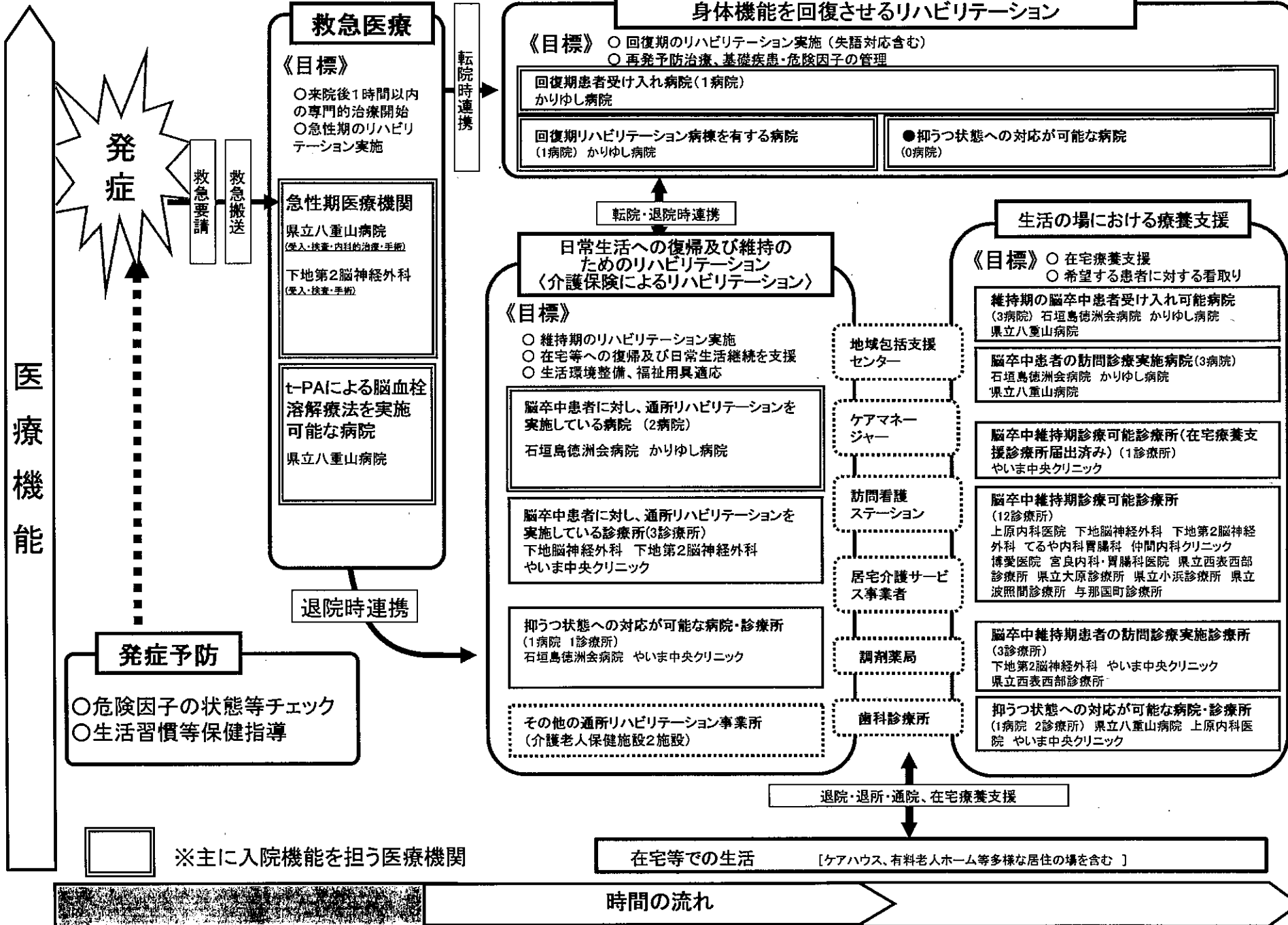
八重山保健医療圏 糖尿病の医療体制表

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

機能	【耐糖能異常早期発見】	【境界型糖尿病などへの対応】	【初期・安定期治療】	【専門治療】	【急性増悪時治療】	【慢性合併症治療】
目標	<ul style="list-style-type: none"> ●特定健診等を実施すること ●特定保健指導等を実施すること ●要医療者への受診勧奨すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病の診断を行うこと ●服薬治療の必要性の判断を行うこと ●生活習慣の指導を実施すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●良好な血糖コントロール評価を目指した治療を実施すること ●合併症の早期発見すること ●糖尿病の生活習慣の指導を実施すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●血糖コントロール指標を改善するために、教育入院等の集中的な治療を実施すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病昏睡等急性合併症の治療を実施すること 	<ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病の慢性合併症の専門的な治療を実施すること
医療機関名	<ul style="list-style-type: none"> ●各市町村国保 ●各市町村衛生部局 ●政府管掌健康保険 ●組合勤労健康保険 ●共済組合、他被用者健康保険 ●事業者(労働安全衛生法に基づく健診の実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ●境界型糖尿病について定期的に通院させ、糖負荷試験を行うなどフォローをしている(2病院)(13診療所) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 上原内科医院 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科 胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいま中央クリニック 与那覇医院 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 与那国町診療所 ●管理栄養士・保健師を配置している医療保険者 ●市町村担当課 	<ul style="list-style-type: none"> ●初期安定期治療対応可能病院・診療所(2病院)(14診療所) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 上原内科医院 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 やいま中央クリニック 与那覇医院 県立西表西部診療所 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 与那国町診療所 	<ul style="list-style-type: none"> ●専門治療病院(2病院) 石垣島徳洲会病院 県立八重山病院※ ※教育入院実施なし ●妊婦対応可能専門治療病院(1病院) 県立八重山病院 	<ul style="list-style-type: none"> ●24時間対応可能専門治療病院(1病院) 県立八重山病院 	<ul style="list-style-type: none"> ●人工透析を必要とする腎症(2病院 1診療所) 石垣島徳洲会病院 県立八重山病院 与那覇医院 ●糖尿病性網膜症(1病院 1診療所) 県立八重山病院 宮良眼科医院 ●糖尿病性足病変対応(2病院)(1診療所) 石垣島徳洲会病院 県立八重山病院 県立小浜診療所
求められる事項	<ul style="list-style-type: none"> ●特定健診の実施 ●特定保健指導の実施 情報提供、動機づけ支援、積極的支援 ●要医療者への早期受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ●75gOGTT、HbA1c等の必要な検査の実施が可能なこと(診療所) ●糖尿病の診断が可能であること(診療所) ●食事指導、運動指導が可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病の専門的指導が可能であること ●食事療法、運動療法及び薬物療法による血糖コントロールが可能であること ●低血糖時及びシックデイの対応が可能であること ●専門治療を行う医療機関及び急性・慢性合併症治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること ●合併症発見のための検査(眼底検査、フットケア、胸部X線、神経学的検査など)の実施又は外部機関へ連携して行えること 	<ul style="list-style-type: none"> ●各専門職種等のチームによる集中的な治療が実施可能であること ●糖尿病患者の妊婦に対応可能であること ●食事療法、運動療法実施のための施設 ●他の医療機関との診療情報や治療計画の共有等の連携 ●合併症発見のための検査の実施が可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> ●急性合併症治療が24時間可能 ●食事療法、運動療法実施のための施設 ●他の医療機関との診療情報や治療計画の共有等の連携 	<ul style="list-style-type: none"> ●網膜症、腎症、神経障害等合併症について、それぞれ専門的な検査・治療が実施可能 ●網膜症:光凝固療法・網膜剥離の手術等が実施可能 ●腎症:微量アルブミン検査、エコー透析が実施可能 ●他の医療機関との連携
連携	●要医療者の医療機関への紹介	●必要に応じて医療保険者や市町村担当課への紹介	●血糖コントロール困難者の教育入院の紹介	●外来治療可能になった患者の診療所への逆紹介	●外来治療可能になった患者の診療所への逆紹介	●安定期治療を行う医療機関との連携
	1.保健と医療の連携	← ①必要に応じた医療→保健への紹介をしていく仕組みの構築 ②標準的な治療の普及 →				
	2.診療所と病院の連携	← ①病院の診療所支援体制の周知 ②標準的な治療の普及 ③患者への病診連携のPR →				
3.情報の共有	← ①様式を統一した対象者の情報の共有 ②関連機関の資源に関する共有 →					
指標による現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ●リスク要因保有者の減少 40歳以上のメタボリックシンドローム該当者(県) 男27.5%、女16.5%(県民栄養調査) 	<ul style="list-style-type: none"> ●境界型糖尿病の減少 40歳以上の糖尿病予備群(県)男6.4%、女4.4%(県民栄養調査) 	<ul style="list-style-type: none"> ●血糖コントロール不可の者の率(特定健診のHbA1c結果から把握) ●糖尿病による失明発症率(未把握) ●薬物療法からの難脱実績(特定健診の受療状況調査から把握) ●糖尿病腎症による透析導入率(県H13 171人) ●治療中断率(特定健診の血糖レベルと受療状況調査から把握) 	<ul style="list-style-type: none"> ●運動・栄養・禁煙指導全てを自院スタッフで実施する医療機関数(2病院) ●糖尿病療養士認定者数(病院0人・診療所0人) ●教育入院を実施する医療機関数(2病院) 	<ul style="list-style-type: none"> ●急性増悪時治療を行う医療機関数(1病院) 	<ul style="list-style-type: none"> ●慢性合併症治療を行う医療機関数 腎症(2病院1診療所) 網膜症(1病院1診療所) 足病変対応(2病院1診療所)
	<ul style="list-style-type: none"> ●特定健診受診率(未実施) ●特定保健指導実施率(未実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ●医療からの紹介を受け保健指導を実施する医療保険者数・市町村数(未定) ●境界型など軽度耐糖能異常を定期的にフォローする医療機関数(2病院 13診療所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●生活習慣指導を自院スタッフで実施している医療機関数 運動指導(2)、栄養指導(2)、禁煙指導(0) ●糖尿病教室等の患者教育を実施する医療機関数(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ●急性増悪時治療を行う医療機関数(1病院) 	<ul style="list-style-type: none"> ●慢性合併症治療を行う医療機関数(2病院) 	<ul style="list-style-type: none"> ●慢性合併症治療を行う医療機関数(2病院)
連携に関する指標 <ul style="list-style-type: none"> ●保健と医療の情報共有のしよみの導入数(未実施) ●地域医療連携クリティカルパスの導入数(0) ●診療所と病院の情報共有のしよみの導入数(0) ●標準的な治療を実施している医療機関数(ネットワークへの参加、研修会への参加で把握)(未実施) 						

八重山保健医療圏 脳卒中の医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。

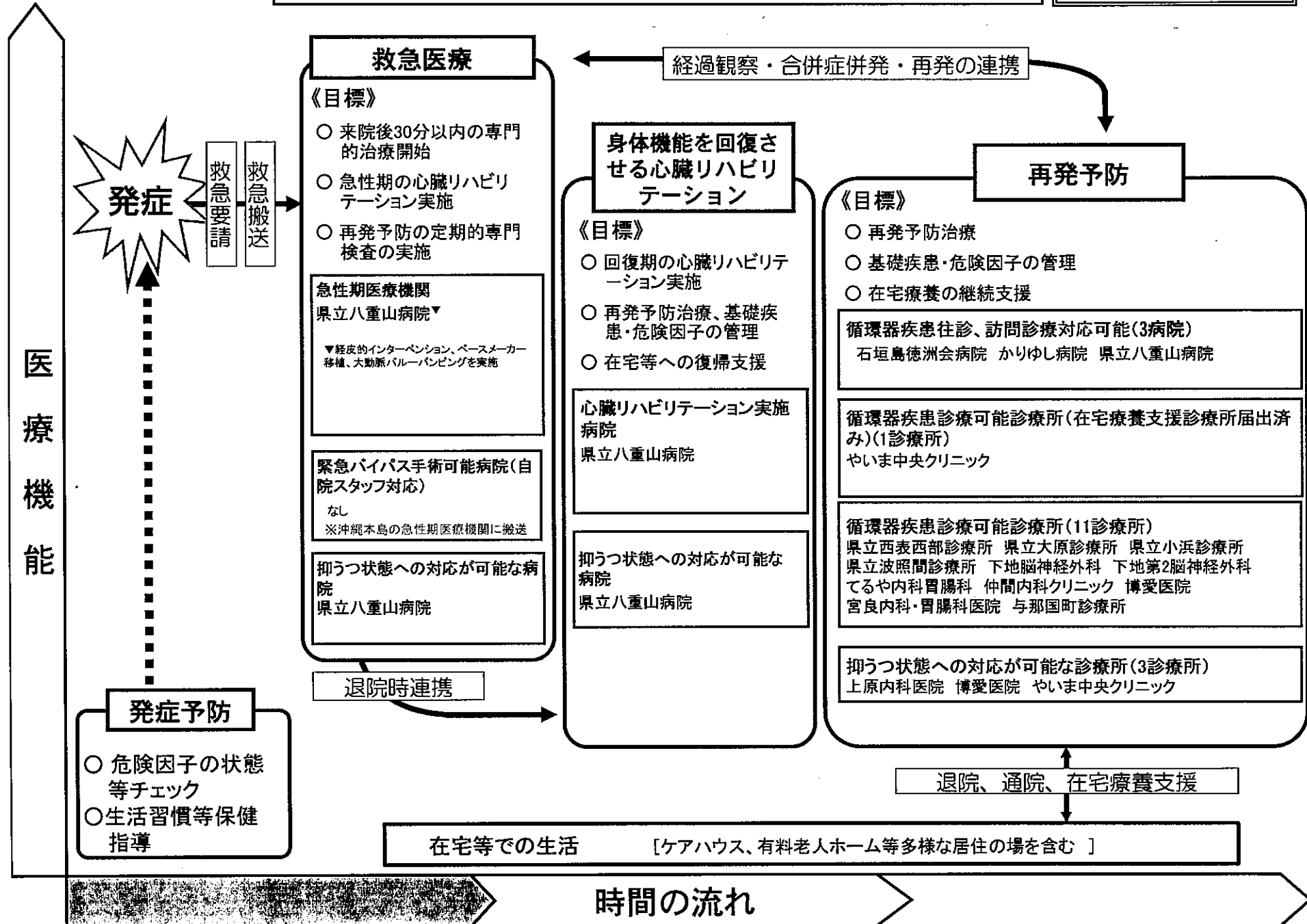


八重山保健医療圏 脳卒中の医療体制表

	【予防】	【救護】	【急性期】	【回復期】	【維持期】		
機能	発症予防	応急手当・病院前救護	救急医療	身体機能を回復させるリハビリテーション	日常生活への復帰及び維持のためのリハビリテーション (介護保険によるリハビリテーション)	《在宅療養》 生活の場での療養支援	
目標	●脳卒中の発症予防	●発症後2時間以内の急性期病院到着	●来院後1時間以内の専門的治療開始 ●急性期に行うリハビリテーション実施	●回復期に行うリハビリテーション実施 ●再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理	●維持期に行うリハビリテーション実施 ●在宅等への復帰及び生活の継続支援	●在宅療養支援 ●希望する患者に対する看取り	
医療機関例	●検診センター ●かかりつけ医		●急性期患者受け入れ可能病院・診療所(24時間対応可能病院・診療所)(1病院1診療所) 県立八重山病院 (受入・検査・内科的治療・手術) 下地第2脳神経外科 (受入・検査・手術) ●脳内血腫摘出術が実施可能な病院・診療所(1病院 1診療所) 県立八重山病院 下地第2脳神経外科 ●専用病床(5床) ●t-PAによる脳血栓溶解療法を実施可能な病院(1病院0診療所) 県立八重山病院	●回復期患者受け入れ病院(1病院) かりゆし病院 ●回復期リハビリテーション病棟を有する病院(1病院) かりゆし病院 ●抑うつ状態への対応が可能な病院(0病院)	●脳卒中患者に対し、通所リハビリテーションを実施している病院(2病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 ●脳卒中患者に対し、通所リハビリテーションを実施している診療所(3診療所) 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 やいま中央クリニック ●抑うつ状態への対応が可能な病院・診療所(1病院 1診療所) 石垣島徳洲会病院 やいま中央クリニック ●その他の通所リハビリテーション事業所(介護老人保健施設2施設) ●地域包括支援センター(3か所) ●ケアマネジャー ●訪問看護ステーション(3事業所) ●居宅介護サービス事業者 ●調剤薬局 ●歯科診療所	●維持期の脳卒中患者受け入れ可能病院(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院 ●脳卒中維持期患者訪問診療実施病院(3病院) 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院 ●脳卒中維持期診療可能診療所(在宅療養支援診療所届出済み)(1診療所) やいま中央クリニック ●脳卒中維持期診療可能診療所(12診療所) 上原内科医院 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 県立西表西部診療所 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 与那国町診療所 ●脳卒中維持期訪問診療可能診療所(3診療所) 下地第2脳神経外科 やいま中央クリニック 県立西表西部診療所 ●抑うつ状態への対応が可能な病院・診療所(1病院2診療所) 県立八重山病院 上原内科医院 やいま中央クリニック ●地域包括支援センター(3か所) ●ケアマネジャー ●訪問看護ステーション(3事業所) ●居宅介護サービス事業者 ●調剤薬局 ●歯科診療所	
求められる事項抄)	●基礎疾患・危険因子の管理 ●食事、運動など保健指導 ●初期症状出現時の対応について、本人等に教育・啓発 ●医療中断の防止 ●初期症状出現時における急性期病院への受診勧奨	【本人・周囲にいる者】●速やかな救急搬送要請【救急救命士】 ●適切な観察・判断・処置 ●急性期病院に2時間以内搬送	●CT・MRI検査の24時間対応 ●専門的診療の24時間対応 ●来院後1時間以内にてt-PAによる脳血栓溶解療法を実施 ●外科的治療が必要な場合2時間以内治療開始 ●廣用症候群や合併症の予防、セルフケアの早期自立のためのリハビリテーション実施	●再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理 ●抑うつ状態への対応 ●機能障害の改善及びADL向上のリハビリテーションを集中的に実施 ●失語への対応(再掲)	●再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理 ●抑うつ状態への対応 ●生活機能の維持・向上のリハビリテーション実施 ●在宅復帰のための居宅介護サービスを調整 ●福祉用具の適正なアダプテーション ●生活環境の整備	●再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理 ●抑うつ状態への対応 ●訪問看護ステーション、調剤薬局と連携した在宅医療 ●希望する患者に対する居宅での看取り ●居宅介護サービスとの連携	
連携	●保険者・行政等と健診データ活用等連携	●発症から治療開始までの時間短縮	●医療施設間における診療情報・治療計画の共有				●在宅等での生活に必要な介護サービスの調整
指標による現状把握	●特定健診等受診率 平成17年度基本健康診査受診率33.7%(八重山保健医療圏内) 平成17年度定期健康診査受診率55.7%(八重山保健医療圏内) ●特定保健指導等実施率 平成17年度基本健康診査結果者所見率 血圧28.0% 総コレステロール18.7%(八重山保健医療圏内) 平成17年度定期健康診査所見者率 血圧13.3% 血中脂質22.4% 血糖13.4%(八重山保健医療圏内) ●医療中断の割合	●発症から救急通報までの時間 ●救急要請から医療機関到着までの時間	●SCU等を有する医療機関数・病床数(1病院) ●t-PAによる脳血栓溶解療法実施医療機関数、実施率(1病院) ●急性期リハビリテーション実施医療機関数(0病院)	●回復期のリハビリテーション実施医療機関数(1病院) ●回復期リハビリテーション病棟を有する病院(1病院)	●通所リハビリテーション事業所数:2施設3事業所(平成19年3月31日現在) ●入院中のケアプラン策定率	●在宅療養支援診療所数:1診療所 ●地域連携クリティカルパス導入率	
●在宅等生活の場に復帰した患者の割合 ●発症1年後のADLの状況 ●脳卒中を主原因とする要介護認定者数 ●年齢調整死亡率							

八重山保健医療圏 急性心筋梗塞の医療体制図

医療機関の名称は、50音順で記載しています。



発症

救急要請

救急搬送

救急医療

《目標》

- 来院後30分以内の専門的治療開始
- 急性期の心臓リハビリテーション実施
- 再発予防の定期的専門検査の実施

急性期医療機関

県立八重山病院▼

▼軽微的インターベンション、ペースメーカー移植、大動脈バルーンパンピングを実施

緊急バイパス手術可能病院(自院スタッフ対応)

なし

※沖縄本島の急性期医療機関に搬送

抑うつ状態への対応が可能な病院

県立八重山病院

経過観察・合併症併発・再発の連携

身体機能を回復させる心臓リハビリテーション

《目標》

- 回復期の心臓リハビリテーション実施
- 再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理
- 在宅等への復帰支援

心臓リハビリテーション実施病院

県立八重山病院

抑うつ状態への対応が可能な病院

県立八重山病院

再発予防

《目標》

- 再発予防治療
- 基礎疾患・危険因子の管理
- 在宅療養の継続支援

循環器疾患往診、訪問診療対応可能(3病院)

石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院

循環器疾患診療可能診療所(在宅療養支援診療所届出済み)(1診療所)

やいま中央クリニック

循環器疾患診療可能診療所(11診療所)

県立西表西部診療所 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 与那国町診療所

抑うつ状態への対応が可能な診療所(3診療所)

上原内科医院 博愛医院 やいま中央クリニック

退院、通院、在宅療養支援

在宅等での生活

[ケアハウス、有料老人ホーム等多様な居住の場を含む]

時間の流れ

医療機能

八重山保健医療圏 急性心筋梗塞の医療体制表

機能	【発症予防の機能】	【応急手当・病院前の救護の機能】	【救急医療の機能】	【身体機能を回復させる心臓リハビリテーション実施の機能】	【再発予防の機能】
目標	●急性心筋梗塞の発症を予防すること	●急性心筋梗塞の疑われる患者ができるだけ専門的な診療が可能な医療機関に到着できること ●AEDの設置	●患者の来院後30分以内の専門的治療開始すること ●合併症の再発予防、在宅復帰のための心臓リハビリテーションを実施すること ●再発予防の定期的専門的検査を実施すること	●再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理を実施すること ●合併症や再発予防、在宅復帰のための心臓リハビリテーションを実施すること ●在宅復帰を支援すること ●再発予防等に関し必要な知識を教えること	●再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理を実施すること ●在宅療養を継続できるよう支援すること
医療機関例	●かかりつけ医	●患者の周囲にいる者 ●救急救命士	●急性期医療機関（24時間対応可能病院）（1病院） 県立八重山病院▼ （▼経皮的インターベンション、ペースメーカー移植、大動脈バルーンパンピングを実施） ※循環器科の医師が1名体制のため、緊急時の対応が困難な状況 ●自院スタッフにて緊急バイパス手術可能病院（0病院）なし※沖縄本島の急性期医療機関に搬送 ●心臓病専用病室（CCU）等を有する病院（1病院） 県立八重山病院（1床） ●抑うつ状態への対応が可能な病院（1病院） 県立八重山病院	●心臓リハビリテーション実施医療機関（1病院） 県立八重山病院※ ※循環器専門医の指示の下、心臓リハビリテーションを実施 ●抑うつ状態への対応が可能な病院（1病院） 県立八重山病院	●循環器疾患住診、訪問診療対応可能（3病院） 石垣島徳洲会病院 かりゆし病院 県立八重山病院 ●循環器疾患診療可能（在宅療養支援診療所届出済み）（1診療所） やいま中央クリニック ●循環器疾患診療可能診療所（11診療所） 県立西表西部診療所 県立大原診療所 県立小浜診療所 県立波照間診療所 下地脳神経外科 下地第2脳神経外科 てるや内科胃腸科 仲間内科クリニック 博愛医院 宮良内科・胃腸科医院 与那国町診療所 ●抑うつ状態への対応が可能な診療所（3診療所） 上原内科医院 博愛医院 やいま中央クリニック
求められる事項(抄)	●基礎疾患の管理 ●発症予防・早期発見に関する啓蒙 ●初期症状出現時における周囲者の対応に関する教育	●患者の周囲にいる者による適切な処置 ●救急救命士による適切な処置 ●救急隊による適切な急性期医療提供病院への速やかな搬送 ●住民への啓蒙	●必要な検査及び処置が24時間対応可能 ●専門的な診療を行う医師等が24時間対応 ●ST上昇型心筋梗塞の場合、来院後30分以内の冠動脈造影検査が実施可能 ●全身管理や心筋梗塞の合併症治療が可能 ●器械的補助循環装置、ペースメーカー不全などへの対応可能 ●適切な運動処方や包括的なりハビリテーションが実施可能 ●抑うつ状態等の対応が可能であること	●再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態等への対応が可能であること ●ECG、除細動等急性増悪時の対応が可能であること ●適切な運動療法、食事療法等の実施が可能であること ●再発や重症不整脈発症時等における対応法について教育を行っていること	●再発予防治療や基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態への対応が可能であること ●緊急時の除細動等急性増悪時の対応が可能であること
連携		●専門的な診療が可能な医療機関への迅速な搬送	●医療機関到着後30分以内の専門的な治療の開始 ●他の医療機関との診療情報・治療計画の共有	●緊急の内科的・外科的治療に対応するための連携	●緊急の内科的・外科的治療に対応するための連携 ●他の医療機関や介護保険サービス事業所等と診療情報や治療計画を共有する等して連携していること ●在宅でのリハビリ、再発予防のための管理を医療機関と訪問看護ステーション、薬局が連携し実施できること
	発症から治療開始までの時間短縮	①消防、医療機関の連携			
	医療機関間の連携	① 診療情報・治療計画の共有 ② 緊急の内科的・外科的治療に対応するための連携			
指標による現状把握	●リスク要因保有者の減少 40歳以上の99ホリカシドーム該当者(県) 男27.5%、女16.5% (県民実業調査)	●発症から医療機関到着までの時間 ●Death on Arrivalの減少 ●AEDの設置数	●急性心筋梗塞による死亡の減少 年齢調整死亡率（平成17年度 16.1%(県)）		
	●特定健診受診率 平成17年度基本健康診査受診率93.7%(八重山保健所管内) 平成17年度定期健康診断受診率55.7%(八重山労働基準監督署管内) ●特定保健指導実施率	●発症から救急通報までの時間 ●救急要請から医療機関到着までの時間	●CCU等を有する医療機関数・病床数(1病院) ●冠動脈造影検査及び治療実施医療機関数(24時間対応可能 1病院)	●心臓リハビリテーション実施医療機関数 心大血管疾患リハビリテーション料算定している病院(0施設)	●介護保険によるリハビリテーション実施施設数 通所リハビリテーション事業所(3事業所) 平成19年3月末現在
	連携に関する指標 ●地域連携クリティカルパスの導入率(0)				